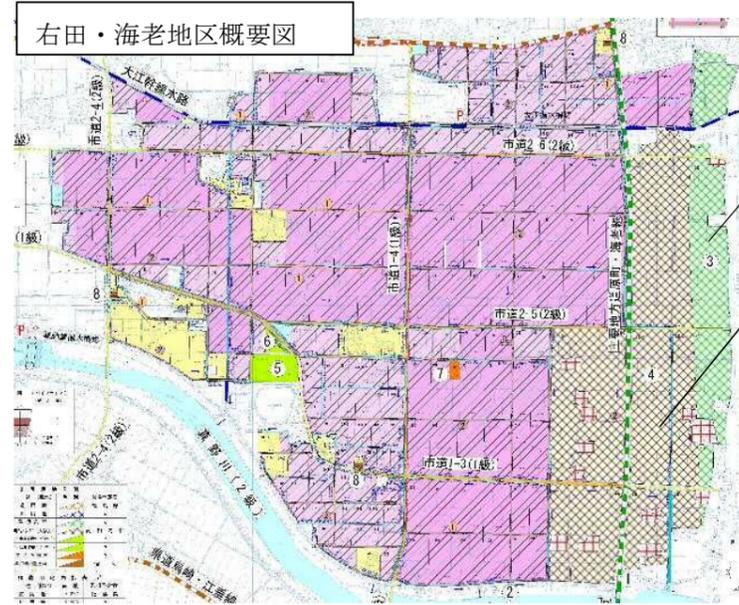


ほ場整備 右田海老地区の概要

〇〇地区の概要〇〇

- 事業名 農山村地域復興基盤総合整備
- 場所 南相馬市鹿島区北右田地内 外
- 事業期間 平成 24 年度～平成 32 年度
- 受益面積 A=249.3ha (地区面積 358.2ha)
- 主要工事



緑色 創設非農用地
防災林地 (17.2ha)

茶色 創設非農用地
再生エネルギー用地
(54.7ha)

ピンク色 水田
黄色 畑

津波被災直後の様子



整地工	A=249.3ha	標準区画 200×100m 標準区画 100×100m
道路工	L=22.3km	幅 4/5 砂利舗装
用水路工	L=52.2km	管水路 φ 150～φ 400 (VU,VP,VM)
排水路工	L=23.6km	WH300×300～ L型水路 2500×1000

〇〇右田・海老地区の特色〇〇

- ほ場整備による換地の手法を用いた再生エネルギー用地・防災林地の創出
 - ・市の防災集団移転事業で買い取った宅地を再生エネルギー用地等に換地。土地の有効活用。



- 津波・地震被害からの農地の復旧
 - ・津波で流出した表土の確保 → 再生エネルギー用地となる農地から表土確保
 - ・地盤沈下を起こした農地の盤上げ → 宅地跡地の土を客土に利用

- ほ場の大区画化や用水のパイプラインを実施することにより、農地の集積を図り、効率的な営農が出来る農地を整備

大区画化した農地と隣接する太陽光パネル(再生エネルギー)



〇〇右田・海老地区の工事進捗状況〇〇

- 整地工進捗状況

H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度 (予定)	H32 年度(予定)
49.7ha	120.4ha	187.4ha	197.4ha	249.3ha
20%	48%	75%	79%	100%

- 現在の耕作の状況

- ・整地工が完了した大部分で、一時利用指定による耕作を行っている。
- ・現在水稲（飼料用米、移植・直播）を主に耕作。
- ・幅広い水田畑作物の栽培を可能にする地下灌漑制御システム FOEAS の導入も検討している。

整地工完了後の耕作の状況

